

(本様式は2面あります。)

風致地区内行為等説明書 変更説明書

該当する項目以外は、2重線で消してください。

変更許可申請の場合は、変更前(当初)の許可申請書の内容をまず記載し、その内、変更がある部分の横などに変更後の数値等を赤字で記載してください。(変更前の数値等は2重線などで消さないでください。)なお、行為等が新たに追加になる場合は、全てを赤字で記載してください(「樹木の伐採」の変更記載例参照)

2 工作物の建設

行為の区分等	行為の概		
1 地上に設ける 工作物 ① 新設 (イ) 改修 (ウ) 増設 (エ) 移設	工作物の種類	ブロック擁壁, L型擁壁, 木塀	
	敷地面積	231.84 m <sup>2</sup>	
	用途	土留, 塀	
	構造	① 木造 (イ) 鉄骨造 (ウ) 石造 ② ブロック造 ③ 鉄筋コンクリート造 (カ) その他 ( )	
	規 模	地盤面からの最高の高さ	2.90 3.00, 2.50, 1.50 m
		水平投影面積	34.67 36.30, - m <sup>2</sup>
		長さ	16.20 16.50, 15.10, 11.20 m
	その他	外部の材料の種類別, 仕上げ及び色彩	コンクリートブロック素地, コンクリート打ち放し, 樹脂パッキン・オイルステイン
	工作物の種類		
	敷地面積		m <sup>2</sup>
用途			
構造	(ア) 鉄筋コンクリート造 (イ) その他 ( )		
規 模	水平投影面積	m <sup>2</sup>	
	その他		
3 仮設の工作物 (ア) 新設 (イ) 改修 (ウ) 増設 (エ) 移設	工作物の種類		
	敷地面積	m <sup>2</sup>	
	用途		
	構造	(ア) 木造 (イ) 鉄骨造 (ウ) その他 ( )	
	規 模	地盤面からの最高の高さ	m
		水平投影面積	m <sup>2</sup>
		長さ	m
その他			
設置期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
工作物を除却した場合の跡地の処理方法			

変更箇所については、変更前と変更後の数値を両方記載しますが、その内、変更後の数値は赤字で記載してください。(変更前の数値等は2重線などで消さないでください。)なお、行為等が新たに追加になる場合は、全てを赤字で記載してください(「樹木の伐採」の変更記載例参照)

4 緑化計画	
備 考	

- 注 1 数値を記載する場合でその数値に小数点以下第3位未満の端数があるときは、これを切り捨ててください。
- 2 変更申請の場合は、直前に提出した申請書に記載した内容を記載するとともに、変更しようとする事項についてその内容を赤字で記載してください。
- 3 「規模」の「その他」の部分には、工作物の幅、容積等を記載してください。
- 4 「緑化計画」には、植栽の方法、規模等を記載してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を用いることができる。